

# 組織・発生学

年次	学期	学則科目責任者
2年次	通年	岡田 裕之 (解剖学Ⅱ)

学修目標 (G I O) と単位数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位数：7単位</li> <li>・学修目標 (G I O) : 人体ならびに口腔を構成する器官の組織構造を理解する。 各器官の特徴を説明できるようにする。 構造と機能の関係を理解する。 人体の発生および歯の発生に出現する組織構造を理解し、発生機序を説明できるようにする。</li> </ul>
担当教員	岡田 裕之、玉村 亮、河野 哲朗、鈴木 久仁博、楠瀬 隆生、※寒河江 登志朗、※阿部 達彦、※新美 寿英、※平山 勝憲、※山本 仁、※五十嵐 三彦、※老沼 博一、※菅野 岳志、※菊地 亮、※佐藤 由紀江、※鈴木 仙一、※須藤 智子、※添田 博充、※高木 弘雄、※高橋 由里代、※田中 譲治、※寺嶋 哲生、※長岡 博司、※早川 雅秀、※星野 和正、※本田 知久、※本多 豊彦、※水口 稔之、森 俊幸、※湯澤 浩樹、※脇田 雅文、※山本 正昭
教科書	入門組織学 改定第2版 牛木辰男 南江堂 カラーアトラス 口腔組織発生学 第4版 磯川桂太郎・下田信治・山本仁 編著 わかば出版
参考図書	標準組織学 総論・各論 第5版 藤田尚男、藤田恒夫 (著) 医学書院 Ten Cate 口腔組織学 原著第6版 川崎堅三 (監訳) 医歯薬出版 カラー エッセンシャル 口腔組織・発生学 初版第1刷 高野吉郎 (監訳) 西村書店 ガートナー/ハイアット 組織学 アトラスとテキスト 第3版 川上速人、松村譲児 (監訳) メディカルサイエンスインターナショナル ムーア人体発生学 原著第8版 瀬口春道 (訳) 医歯薬出版 ラングマン人体発生学 第11版 安田峯生 (訳) メディカルサイエンスインターナショナル
評価方法 (E V)	<p>【講義・実習】 授業時間数の1/5 以上欠席した場合、評価点は0~60点とする。また、再試験の受験資格を与えない。 (講義) 4回の平常試験に、各回の小テスト (20点) を加え、判定する。 前学期および後学期の平常試験 (各2回) において、合格点 (平均が60点) に達しない者に対して、再試験を行うことがある。</p> <p>(実習) 2回の実習試験に、各回の小テストおよび実習スケッチ印 (合計20点) を加え、判定する。 実習スケッチ印が8割に満たない者に対しては実習の評価を行わない。 前学期および後学期の実習試験において合格点 (平均が60点) に達しない者に対して、再実習試験を行うことがある。</p> <p>【最終評価】 最終評価は、講義 (50%)、実習 (50%) の割合とする。</p>
学生へのメッセージ オフィスアワー	限られた授業時間を有効に活用するために、予習復習を充分にすること。 理解の程度を確かめるために、授業で学生へ問いかけをする。 随時、講義ノート提出をすることで、ノートの整理をこまめに行うこと。 授業時に分からないことがあれば、その場で積極的に質問することが望まれる。 授業時以外の質問などは、histology.nusdm@gmail.com へメールで問い合わせるか、教員とアポイントをとること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/07 (金) 1時限 09:00~10:30	組織学総論 細胞1 細胞2	<p>【授業の一般目標】 細胞の構成要素・成分を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 人体の階層的構造と組織学の範疇および組織学的研究方法 (標本作製から観察まで) が説明できる。 2. 生命を構成する基本物質が説明できる。 3. 細胞の核の構造と機能が説明できる。 4. 遺伝子の構造と機能および遺伝の基本的機序が説明できる。 5. 細胞膜の構造と機能が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 細胞の構成要素・成分を列挙できる。 「入門組織学」 (南江堂) P.1-28を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 b 細胞・細胞内小器官の構造・機能</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/07 (金) 1時限 09:00～10:30	組織学総論 細胞1 細胞2	6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 d 生体構成成分の構造・機能  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-1 生命の分子的基盤 C-1-3) 細胞の構造と機能 *①細胞膜、核および細胞内小器官の構造と機能を説明できる。 *②細胞の分泌と吸収機構を説明できる。 C-1-2) 遺伝子と遺伝 *①遺伝子(染色体)の構造とセントラルドグマを説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/07 (金) 2時限 10:40～12:10	細胞3 上皮・腺1	【授業の一般目標】 上皮の分類、構成要素・成分を理解する。 腺の分類と構成要素を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1.人体の階層的構造と組織学の範疇および組織学的研究方法(標本作製から観察まで)が説明できる。 2.細胞内小器官の構造と機能が説明できる。 3.細胞骨格を説明できる。 4.細胞の接着装置と表面形態の構造と機能が説明できる。 5.細胞周期と細胞分裂を説明できる。 6.細胞死の基本的機序を説明できる。 7.組織分類が説明できる。 8.上皮組織の形態的分類と機能的分類が説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 上皮の分類、構成要素・成分を列挙できる。 腺の分類と構成要素を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂)P.21~39を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 b 細胞・細胞内小器官の構造・機能  【国家試験出題基準(副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織(上皮組織、支持組織(血液を含む)、筋組織、神経組織) d 生体構成成分の構造・機能  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-1 生命の分子的基盤 C-1-3) 細胞の構造と機能 *③細胞周期と細胞分裂を説明できる。 *④細胞死(壊死とアポトーシス)の基本的機序を説明できる。 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(1) 組織(上皮組織、結合組織、筋組織)【神経組織の構造と機能はC-2-3)-(5)神経系の項を参照】 *①上皮を形態的および機能的に分類できる。 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。 *③腺を分泌物の性状、形態および分泌機構に基づいて分類できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/07 (金) 3時限 13:10～14:40	上皮・腺2	【授業の一般目標】 人体を構成する組織を理解する。 上皮組織の形態学的分類と機能的分類を理解する。 上皮組織の形態学的分類と存在部位を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1.組織分類が説明できる。 2.上皮組織の形態的分類と機能的分類が説明できる。 3.上皮組織の形態的分類と存在部位が説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 人体を構成する組織を列挙できる。 上皮組織の形態学的分類と機能的分類を列挙できる。 上皮組織の形態学的分類と存在部位を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂)P.29~44を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/07 (金) 3時限 13:10~14:40	上皮・腺2	<p>6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3)-(5) 神経系の項を参照】 *①上皮を形態的および機能的に分類できる。 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。 *③腺を分泌物の性状、形態および分泌機構に基づいて分類できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/07 (金) 4時限 14:50~16:20	実習説明 顕微鏡・標本の 取扱説明 細胞	<p>【授業の一般目標】 スライド標本の取り扱い方・顕微鏡観察・スケッチの方法を理解する。 細胞の基本構造を理解する。 細胞分裂を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 細胞の核、細胞膜および細胞内小器官の基本構造を説明できる。 2. 細胞分裂像を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 スライド標本の取り扱い方・顕微鏡観察・スケッチの方法を列挙できる。 細胞の基本構造を列挙できる。 細胞分裂各期を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.1~28を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 b 細胞・細胞内小器官の構造・機能</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織) d 生体構成成分の構造・機能</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-1 生命の分子の基盤 C-1-3) 細胞の構造と機能 *①細胞膜、核および細胞内小器官の構造と機能を説明できる。 *③細胞周期と細胞分裂を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/04/14 (金) 1時限 09:00~10:30	結合組織 1 結合組織 2	<p>【授業の一般目標】 結合組織の分類、細胞成分、線維成分および基質を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 結合組織の分類が説明できる。 2. 結合組織の細胞成分、線維成分および基質を説明できる。 3. 膠原線維、弾性線維を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 結合組織の種類を列挙できる。 結合組織の細胞成分、線維成分および基質を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.45~57を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3)-(5) 神経系の項を参照】 *①上皮を形態的および機能的に分類できる。 *④結合組織の線維要素と細胞要素を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/14 (金) 2時限 10:40~12:10	皮膚・付属器	<p>【授業の一般目標】 皮膚および付属器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。 2. 皮膚感覚器の構造と機能を説明できる。 3. 毛, 脂腺および汗腺の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 皮膚の基本構造を列挙できる。 皮膚付属器の構造と機能を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.295~317を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織(上皮組織、支持組織(血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(1) 組織(上皮組織、結合組織、筋組織)【神経組織の構造と機能はC-2-3)-(5)神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/14 (金) 3時限 13:10~14:40	軟骨組織 1	<p>【授業の一般目標】 軟骨の種類, 構造, 細胞成分および基質成分を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 軟骨の種類, 構造, 細胞成分および基質成分が説明できる。 2. 硝子軟骨, 弾性軟骨および線維軟骨の特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 軟骨の種類, 構造, 細胞成分および基質成分が列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.58~61を熟読すること(目安時間30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織(上皮組織、支持組織(血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 カ 支持組織 2 器官系 ア 骨格・筋系&lt;運動器系&gt;</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(1) 組織(上皮組織、結合組織、筋組織)【神経組織の構造と機能はC-2-3)-(5)神経系の項を参照】 *⑤硝子軟骨、弾性軟骨および線維軟骨の特徴を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/14 (金) 4時限 14:50~16:20	上皮組織	<p>【授業の一般目標】 上皮の形態学的分類を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 体表・体腔・臓器を覆う上皮組織の種類と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 上皮の形態学的分類を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.29~39を熟読すること(目安時間30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/14 (金) 4時限 14:50～16:20	上皮組織	<p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3-(1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3-(5) 神経系の項を参照】 *①上皮を形態的および機能的に分類できる。</p>	菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/04/21 (金) 1時限 09:00～10:30	軟骨組織 2 骨組織 1	<p>【授業の一般目標】 軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分を理解する。 骨の構造と機能を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 軟骨の発生が説明できる。 2. 骨の構造と機能が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分が列挙できる。 骨の構造と機能を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P. 58~67を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 d 生体構成成分の構造・機能 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3-(1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3-(5) 神経系の項を参照】 *⑤硝子軟骨、弾性軟骨および線維軟骨の特徴を説明できる。 *⑥内軟骨性骨化と膜内骨化の機序と成長様式を説明できる。 *⑦硬組織石灰化の基本的機序を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/21 (金) 2時限 10:40～12:10	骨組織 2 血液・防衛系 1	<p>【授業の一般目標】 骨の構造と機能を理解する。 血液の構成成分および機能を理解する。 骨髄の構造および血液細胞の分化を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 骨の発生が説明できる。 2. 骨の改造現象と全身および局所因子による調節機構を概説できる。 3. 血液の構成成分および機能を説明できる。 4. 血球の種類、構造および機能を説明できる。 5. 骨髄の構造および血液細胞の分化を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 骨の構造と機能を列挙できる。 血液の構成成分および機能を列挙できる。 骨髄の構造および血液細胞の分化を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P. 61~57, 119~131を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/21 (金) 2時限 10:40~12:10	骨組織 2 血液・防衛系 1	<p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 d 生体構成成分の構造・機能</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。 *③骨の改造現象と全身および局所因子による調節機構を概説できる。 C-2-3) - (1 1) 血液、造血器、リンパ性器官 *②造血器を説明できる。 *③赤血球、白血球および血小板の形成過程と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/21 (金) 3時限 13:10~14:40	血液・防衛系 2	<p>【授業の一般目標】 リンパ性器官の種類、構造および機能を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 中枢リンパ性器官と末梢リンパ性器官を説明できる。 2. リンパ性組織の構造、構成細胞および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 リンパ性器官の種類、構造および機能を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.133-146を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 3 免疫 ア 免疫系臓器、免疫担当細胞</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 d 生体構成成分の構造・機能</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1 1) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/21 (金) 4時限 14:50~16:20	皮膚	<p>【授業の一般目標】 皮膚の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚と皮膚の付属物の組織構造、部位的变化および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 皮膚の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.295~317を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/21 (金) 4時限 14:50~16:20	皮膚	C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/04/28 (金) 1時限 09:00~10:30	筋組織 1 筋組織 2	【授業の一般目標】 筋の種類、構造および機能を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1.筋の種類、構造および機能を説明できる。 2.骨格筋の構造と機能を説明できる。 3.筋の神経支配を説明できる。 4.運動終板および筋紡錘を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 筋の種類、構造および機能を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.69~82を熟読すること (目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)  【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 キ 筋組織 ク 神経組織  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *③筋組織の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (2) 運動器系 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/28 (金) 2時限 10:40~12:10	神経組織 1 神経組織 2	【授業の一般目標】 神経組織の構成を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1.神経組織の構成を説明できる。 2.神経単位 (ニューロン) および神経線維を説明できる。 3.神経膠 (グリア) の構造と機能を説明できる。 4.髄鞘 (ミエリン鞘) とシュワン鞘を説明できる。 5.シナプスにおける興奮伝達を概説できる。 6.神経節を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 神経組織の構成を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.83~101を熟読すること (目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略 (LS)】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/28 (金) 2時限 10:40~12:10	神経組織 1 神経組織 2	講義  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織(血液を含む)、筋組織、神経組織)  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 ク 神経組織  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *②末梢神経系の機能分類(体性神経系と自律神経系)を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/28 (金) 3時限 13:10~14:40	中枢組織	【授業の一般目標】 脊髄と脳の基本的構造を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1. 脊髄と脳の基本的構造と機能局在を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 脊髄と脳の基本的構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂)P.83~101を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織(血液を含む)、筋組織、神経組織)  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 ク 神経組織  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】 *③交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/04/28 (金) 4時限 14:50~16:20	骨組織	【授業の一般目標】 骨の種類と分布を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1. 骨の種類、組成、基本構造、機能および分布を説明できる。 2. 軟骨内骨化および膜内骨化を説明できる。 3. 骨の改造を説明できる。 4. 骨髄の構成要素について説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 骨の種類と分布を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂)P.61~67を熟読すること(目安時間30分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像  【学修方略(LS)】 実習  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織(血液を含む)、筋組織、神経組織)  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本野 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/28 (金) 4時限 14:50~16:20	骨組織	<p>1 細胞、組織 カ 支持組織 2 器官系 ア 骨格・筋系&lt;運動器系&gt;</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *①内軟骨性骨化と膜内骨化の機序と成長様式を説明できる。 C-2-3) - (2) 運動器系 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。 *③骨の改造現象と全身および局所因子による調節機構を概説できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/05/12 (金) 1時限 09:00~10:30	循環器 1 循環器 2	<p>【授業の一般目標】 心臓の構造を理解する。 動脈、毛細血管および静脈の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 心臓の構造と機能を説明できる。 2. 動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。 3. リンパ管の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 心臓の構造を列挙できる。 動脈、毛細血管および静脈の構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.103~118を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系&lt;脈管系&gt;</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激 (興奮) 伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *③動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。 *②肺循環と体循環の2系統を説明できる。 *⑥リンパの循環路とリンパ節の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/05/12 (金) 2時限 10:40~12:10	消化管 1 消化管 2	<p>【授業の一般目標】 消化管の基本構造を理解する。 食道と胃の構造、およびそれらに附属する腺の構造を理解する。 胃腺の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 消化管 (食道、胃、小腸および大腸) の基本構造と機能を説明できる。 2. 消化管付属腺の構造と機能を説明できる。 3. 胃腺の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 消化管の基本構造を列挙できる。 食道と胃の構造、およびそれらに附属する腺の構造を列挙できる。 胃腺の構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.147~172を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/12 (金) 2時限 10:40~12:10	消化管 1 消化管 2	<p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/05/12 (金) 3時限 13:10~14:40	消化管 3	<p>【授業の一般目標】 小腸、大腸、直腸および肛門の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 小腸、大腸、直腸および肛門の構造と機能を説明できる。 2. 腹腔臓器を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 小腸、大腸、直腸および肛門の構造を列挙できる。 「入門組織学」 (南江堂) P. 172 183を熟読すること (目安時間30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/05/12 (金) 4時限 14:50~16:20	血管 軟骨組織	<p>【授業の一般目標】 血管の基本構造を理解する。 軟骨の種類と構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 血管 (動脈、静脈、毛細血管および心臓) の組織構造および機能を説明できる。 2. 軟骨の種類 (硝子、線維および弾性軟骨)、組織構造、分布を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 血管の基本構造を列挙できる。 軟骨の種類と構造を列挙できる。 「入門組織学」 (南江堂) P. 58~61および103~116を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 須藤 仙一 添田 智子 高木 博充 高橋 弘雄 田中 由里代 田嶋 謙治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/12 (金) 4時限 14:50~16:20	血管 軟骨組織	<p>ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 カ 支持組織 2 器官系 エ 循環器系&lt;脈管系&gt; ア 骨格・筋系&lt;運動器系&gt;</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *③動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *⑤硝子軟骨、弾性軟骨および線維軟骨の特徴を説明できる。</p>	水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/05/19 (金) 1時限 09:00~10:30	消化腺 1 消化腺 2	<p>【授業の一般目標】 肝臓の構造を理解する。 膵臓の構造を理解する。 胆嚢の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肝臓の構造と機能、および胆汁の分泌を説明できる。 2. 膵臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。 3. 胆嚢の構造と機能を説明できる。 4. 胆汁と膵液の排出経路の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 肝臓の構造を列挙できる。 膵臓の構造を列挙できる。 胆嚢の構造を列挙できる。 「入門組織学」 (南江堂) P. 183~198を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 *③膵臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/05/19 (金) 2時限 10:40~12:10	呼吸器 1 呼吸器 2	<p>【授業の一般目標】 気道系の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 気道系 (鼻腔および副鼻腔) の構造と機能を説明できる。 2. 気道系 (肺内気管支および肺胞) の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 気道系の構造を列挙できる。 「入門組織学」 (南江堂) P. 199~210を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/19 (金) 2時限 10:40~12:10	呼吸器 1 呼吸器 2	<p>【国家試験出題基準 (副)】            歯科医学総論            総論Ⅲ 人体の正常構造と機能            2 器官系            ウ 呼吸器系</p> <p>【コアカリキュラム】            C 生命科学            C-2 人体の構造と機能            C-2-3) 身体を構成する組織、器官            C-2-3) - (7) 呼吸器系            *①気道系 (鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支) の構造と機能を説明できる。            *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/05/19 (金) 3時限 13:10~14:40	泌尿器 1	<p>【授業の一般目標】            泌尿器系の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】            1. 泌尿器系の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】            泌尿器系の構造を列挙できる。            「入門組織学」 (南江堂) P. 211~226を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】            Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】            講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】            102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】            必修の基本的事項            6 人体の正常構造・機能            ア 全身の構造・機能            e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】            歯科医学総論            総論Ⅲ 人体の正常構造と機能            2 器官系            オ 泌尿器系</p> <p>【コアカリキュラム】            C 生命科学            C-2 人体の構造と機能            C-2-3) 身体を構成する組織、器官            C-2-3) - (9) 泌尿器系            *①腎臓と尿路 (尿管、膀胱、尿道) の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博
2017/05/19 (金) 4時限 14:50~16:20	筋組織 神経組織	<p>【授業の一般目標】            筋および神経組織の種類と構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】            1. 横紋筋、心筋、平滑筋の組織構造、機能および分布を説明できる。            2. 神経組織の構成要素、構造、機能および分布を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】            筋および神経組織の種類と構造を列挙できる。            「入門組織学」 (南江堂) P. 69~101を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】            Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】            実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】            102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】            必修の基本的事項            6 人体の正常構造・機能            ア 全身の構造・機能            c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】            歯科医学総論            総論Ⅲ 人体の正常構造と機能            1 細胞、組織            キ 筋組織            ク 神経組織</p> <p>【コアカリキュラム】            C 生命科学            C-2 人体の構造と機能            C-2-3) 身体を構成する組織、器官            C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】            *⑧筋組織の構造と機能を説明できる。            C-2-3) - (5) 神経系            *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菅野 亮 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 知久 水口 豊彦 山本 稔 湯澤 正昭 脇田 浩樹 脇田 雅文

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/19 (金) 4時限 14:50~16:20	筋組織 神経組織	*④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能（呼吸、循環、体温）の調節中枢の働きを含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 中嶋 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 久彦 水口 豊 山本 稔之 湯澤 正昭 脇田 浩樹 雅文
2017/05/26 (金) 1時限 09:00~10:30	泌尿器 2 生殖器 1	<p>【授業の一般目標】 泌尿器系の構造を理解する。 男性生殖器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 泌尿器系の構造と機能を説明できる。 2. 男性生殖器 (精巣, 輸精路, 付属腺) の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 泌尿器系の構造を列挙できる。 男性生殖器の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P. 211~243を熟読すること (目安時間90分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 a 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 カ 生殖器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路 (尿管、膀胱、尿道) の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博
2017/05/26 (金) 2時限 10:40~12:10	生殖器 2 内分泌 1	<p>【授業の一般目標】 女性生殖器の基本構造を理解する。 内分泌の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 女性生殖器 (卵巣, 輸卵管, 付属腺) の組織構造と機能を説明できる。 2. 内分泌の基本構造を説明できる。 3. 視床下部-下垂体系の構造と機能を説明できる。 4. 松果体, 甲状腺および上皮小体の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 女性生殖器の基本構造を列挙できる。 内分泌の構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P. 245~293を熟読すること (目安時間90分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 新美 寿英

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/26 (金) 2時限 10:40~12:10	生殖器2 内分泌1	<p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 カ 生殖器系 ケ 内分泌系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 C-2-3) - (8) 内分泌系 *①各内分泌器官の構造と機能およびホルモンを説明できる。【ホルモンの特徴と機能、内分泌系と神経系との機能相関を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 新美 寿英
2017/05/26 (金) 3時限 13:10~14:40	内分泌2	<p>【授業の一般目標】 内分泌の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 副腎および性腺の構造と機能を説明できる。 2. 消化管内分泌を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 内分泌の構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P. 284~293を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ケ 内分泌系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (8) 内分泌系 *①各内分泌器官の構造と機能およびホルモンを説明できる。【ホルモンの特徴と機能、内分泌系と神経系との機能相関を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 新美 寿英
2017/05/26 (金) 4時限 14:50~16:20	血球・防御系 内分泌	<p>【授業の一般目標】 血液の組成と血球の種類を理解する。 生体防衛系に属する器官・組織・細胞を理解する。 内分泌器官・組織・細胞および内分泌中枢の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 液状組織である血液の組成、血球の種類、組織構造および機能を説明できる。 2. 造血器の種類、構造および機能を説明できる。 3. 造血の場の推移を説明できる。 4. 生体防衛系に属する器官・組織・細胞の種類、組織構造および機能を説明できる。 5. 内分泌器官・組織・細胞と内分泌中枢の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 血液の組成と血球の種類を列挙できる。 生体防衛系に属する器官・組織・細胞を列挙できる。 内分泌器官・組織・細胞および内分泌中枢の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P. 119、126、142~146および269~277を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (L S)】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/26 (金) 4時限 14:50～16:20	血球・防御系 内分泌	<p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系&lt;脈管系&gt; ケ 内分泌系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1.1) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 *②造血器を説明できる。 *③赤血球、白血球および血小板の形成過程と機能を説明できる。 C-2-3) - (8) 内分泌系 *①各内分泌器官の構造と機能およびホルモンを説明できる。【ホルモンの特徴と機能、内分泌系と神経系との機能相関を含む。】</p>	星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/06/02 (金) 1時限 09:00～10:30	平常試験 1	<p>【授業の一般目標】 10:00～</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/02 (金) 2時限 10:40～12:10	試験解説	<p>【授業の一般目標】 12:10～</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/02 (金) 3時限 13:10～14:40	試験解説	<p>【授業の一般目標】 12:10～</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/02 (金) 4時限 14:50～16:20	試験解説	<p>【授業の一般目標】 12:10～</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/09 (金) 1時限 09:00～10:30	感覚器 1 感覚器 2	<p>【授業の一般目標】 視覚器および聴覚・平衡感覚器の構造を理解する。 嗅覚器と味覚器および深部感覚受容器の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 視覚器および聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 2. 嗅覚器と味覚器および深部感覚受容器の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 視覚器および聴覚・平衡感覚器の構造を列挙できる。 嗅覚器と味覚器および深部感覚受容器の構造を列挙できる。 「入門組織学」（南江堂）P. 319～350を熟読すること（目安時間60分）</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/09 (金) 1時限 09:00～10:30	感覚器 1 感覚器 2	<p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ク 感覚器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博
2017/06/09 (金) 2時限 10:40～12:10	発生概論 人体発生 1 人体発生 2	<p>【授業の一般目標】 人体発生の概略を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 人体発生を説明できる。 2. 各器官系の発生を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 人体発生の概略を列挙できる。 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」 (西村書店) P. 7~15を熟読すること (目安時間30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 V 発生、成長、発達、加齢 1 人体の発生・成長・発達・加齢 ア 生殖、初期発生</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論 V 発生、成長、発達、加齢 1 人体の発生・成長・発達・加齢 イ 胎芽期</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-2) 個体発生、器官発生 *①個体発生と器官発生を概説できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/09 (金) 3時限 13:10～14:40	人体発生 3	<p>【授業の一般目標】 人体発生の概略を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 各器官系の発生を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 人体発生の概略を列挙できる。 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」 (西村書店) P. 7~15を熟読すること (目安時間30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 V 発生、成長、発達、加齢 1 人体の発生・成長・発達・加齢 ア 生殖、初期発生</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論 V 発生、成長、発達、加齢 1 人体の発生・成長・発達・加齢</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/09 (金) 3時限 13:10~14:40	人体発生 3	イ 胎芽期 ウ 胎児期  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-2) 個体発生、器官発生 *①個体発生と器官発生を概説できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/09 (金) 4時限 14:50~16:20	消化管 1 食道~胃	【授業の一般目標】 消化管，特に食道および胃の基本構造を理解する。 (口から咽頭までは実習の後半の口腔組織で行う。)  【行動目標 (SBOs)】 1. 食物の消化・吸収にはたらく消化管 (狭義) (食道および胃) の組織構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 消化管，特に食道および胃の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.164 172を熟読すること (目安時間30分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像  【学修方略 (LS)】 実習  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)  【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩 脇田 雅文
2017/06/16 (金) 1時限 09:00~10:30	口腔組織学概論 象牙質・歯髄 1	【授業の一般目標】 口腔組織学で扱う器官を理解する。 象牙質・歯髄複合体の基本構造を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 口腔組織学で扱う器官の基本を説明できる。 2. 骨や歯など硬組織の観察方法を説明できる。 3. 象牙質・歯髄複合体の構造と機能を説明できる。 4. 象牙質の非脱灰標本において観察できる構造を説明できる。 5. 象牙細管、透明象牙質および球間象牙質を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 口腔組織学で扱う器官を列挙できる。 象牙質・歯髄複合体の基本構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P.37~56を熟読すること (目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P.84~95を熟読すること (目安時間30分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口 {腔} 底、唾液腺、頬、口唇、口峽、歯列)  【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 エ 象牙質・歯髄複合体  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 山本 仁

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/16 (金) 1時限 09:00~10:30	口腔組織学概論 象牙質・歯髄 1	*③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 山本 仁
2017/06/16 (金) 2時限 10:40~12:10	象牙質・歯髄 2 象牙質・歯髄 3	<p>【授業の一般目標】 象牙質の構造を理解する。 歯髄の構造を理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 象牙質の構造と機能を説明できる。 2. 象牙質の脱灰標本において観察できる構造を説明できる。 3. 成長線および球間網を説明できる。 4. 象牙質の形成を説明できる。 5. 象牙質の加齢変化を説明できる。 6. 歯髄の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 象牙質の構造を列挙できる。 歯髄の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 37~56を熟読すること(目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 84~111を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 エ 象牙質・歯髄複合体</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髄の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 山本 仁
2017/06/16 (金) 3時限 13:10~14:40	象牙質・歯髄 4	<p>【授業の一般目標】 歯髄の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 歯髄の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯髄の基本構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 37~56を熟読すること(目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 96~111を熟読すること(目安時間30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 エ 象牙質・歯髄複合体</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髄の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 山本 仁

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/16 (金) 4時限 14:50~16:20	消化管2 小腸~肛門	<p>【授業の一般目標】 消化管，特に小腸および大腸の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 十二指腸，空腸，回腸，盲腸，結腸，直腸，肛門の組織構造と機能を説明できる。 2. 消化管の付属腺について説明できる。 3. 口から咽頭までは実習の後半の口腔組織で行う。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 消化管，特に小腸および大腸の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」（南江堂）P.172~183を熟読すること（目安時間30分）</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管（咽頭、食道、胃、小腸、大腸）の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 水口 豊彦 森 稔之 湯澤 俊幸 脇田 浩樹 脇田 雅文
2017/06/23 (金) 1時限 09:00~10:30	歯周組織1 歯周組織2	<p>【授業の一般目標】 歯周組織，特にセメント質および歯根膜の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯周組織に含まれる構造を説明できる。 2. セメント質の構造と機能を説明できる。 3. 歯根膜の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯周組織，特にセメント質および歯根膜の基本構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」（わかば出版）P.33~36、P.73~96を熟読すること（目安時間60分） 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」（西村書店）P.112~130を熟読すること（目安時間60分）</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 d 歯周組織の構造・組成（根尖歯周組織、辺縁歯周組織）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 オ セメント質 キ 歯根膜 &lt;歯周靭帯&gt;</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯（乳歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/23 (金) 2時限 10:40~12:10	歯周組織3 歯周組織4	<p>【授業の一般目標】 歯槽骨および歯肉の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯槽骨の構造と機能を説明できる。 2. 歯肉の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/23 (金) 2時限 10:40~12:10	歯周組織 3 歯周組織 4	<p>歯槽骨および歯肉の基本構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 33~36、P. 73~96を熟読すること(目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 131~139および152~157を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 d 歯周組織の構造・組成(根尖歯周組織、辺縁歯周組織)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ク 歯槽骨 カ 歯肉</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/23 (金) 3時限 13:10~14:40	口腔粘膜	<p>【授業の一般目標】 口腔粘膜の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 口腔粘膜の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 口腔粘膜の基本構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 103~112を熟読すること(目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 149~164を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造(口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口(腔)底、唾液腺、頬、口唇、口峡、歯列)</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *①口唇・口腔粘膜の特徴を部位ごとに説明できる。【口唇・口腔感覚の特徴を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/23 (金) 4時限 14:50~16:20	消化腺 1 肝臓 胆嚢	<p>【授業の一般目標】 肝臓および胆嚢の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 消化液を産生する肝臓の組織構造と機能を説明できる。 2. 消化液を貯留する胆嚢の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 肝臓および胆嚢の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P. 183~198を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 須藤 仙一 藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/23 (金) 4時限 14:50～16:20	消化腺 1 肝臓 胆嚢	e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 *③膵臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。	星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/06/30 (金) 1時限 09:00～10:30	エナメル質 1 エナメル質 2	【授業の一般目標】 エナメル質の基本構造を理解する。 エナメル質の成長線を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1. エナメル質の構造、組成および機能を説明できる。 2. エナメル小柱と小柱の走行構造を説明できる。 3. エナメル質の成長線を説明できる。 4. エナメル葉、エナメル叢およびエナメル紡錘を説明できる。 5. 周波条を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 エナメル質の基本構造を列挙できる。 エナメル質の成長線を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 57~72を熟読すること(目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 75~83を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ウ エナメル質  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 寒河江 登志朗
2017/06/30 (金) 2時限 10:40～12:10	エナメル質 3 顎関節	【授業の一般目標】 エナメル質の加齢変化を理解する。 顎関節の構造を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1. エナメル質の改変および加齢変化を説明できる。 2. 顎関節の構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 エナメル質の加齢変化を列挙できる。 顎関節の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 57~72、P. 11~20を熟読すること(目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 75~83および140~148を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成  【国家試験出題基準(副)】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 寒河江 登志朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/30 (金) 2時限 10:40～12:10	エナメル質3 顎関節	必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 h 顎関節の構成 (下顎頭、下顎窩、関節円板、関節包、関節結節、靭帯) 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 サ 顎関節 4 歯・歯周組織の構造と機能 ウ エナメル質  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *⑤顎関節の構造と機能を説明できる。 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 寒河江 登志朗
2017/06/30 (金) 3時限 13:10～14:40	口蓋	【授業の一般目標】 口蓋の基本構造を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 口蓋の構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 口蓋の基本構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P.103~112を熟読すること(目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P.149~164を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略 (LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造(口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口(腔)底、唾液腺、頬、口唇、口峡、歯列)  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 ウ 口蓋  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *①口唇・口腔粘膜の特徴を部位ごとに説明できる。【口唇・口腔感覚の特徴を含む。】 E-2-3) 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常 *③口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の成長・発育および加齢による変化を説明できる。【歯の喪失に伴う変化を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/06/30 (金) 4時限 14:50～16:20	消化腺2 腺臓 呼吸器	【授業の一般目標】 消化腺の腺臓、および呼吸器の基本構造を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 消化液を産生する腺臓の組織構造と機能を説明できる。 2. 呼吸器系(鼻腔、副鼻腔、咽頭、気管および肺)の組織構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 消化腺の腺臓および呼吸器の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.192-198および203~210を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像  【学修方略 (LS)】 実習  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系(骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 須藤 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/30 (金) 4時限 14:50~16:20	消化腺 2 膵臓 呼吸器	<p>【国家試験出題基準 (副)】            歯科医学総論            総論Ⅲ 人体の正常構造と機能            2 器官系            イ 消化器系            ウ 呼吸器系</p> <p>【コアカリキュラム】            C 生命科学            C-2 人体の構造と機能            C-2-3) 身体を構成する組織、器官            C-2-3) - (6) 消化器系            *③膵臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。            C-2-3) - (7) 呼吸器系            *①気道系 (鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支) の構造と機能を説明できる。            *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】</p>	湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/07/07 (金) 1時限 09:00~10:30	唾液腺 1 唾液腺 2	<p>【授業の一般目標】            唾液腺の基本構造を理解する。            大唾液腺 (耳下腺、顎下腺および舌下腺) の基本構造を理解する。            小唾液腺の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】            1. 唾液腺の基本構造を説明できる。            2. 大唾液腺である耳下腺、顎下腺および舌下腺の構造と機能を説明できる。            3. 小唾液腺の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】            唾液腺の基本構造を列挙できる。            大唾液腺 (耳下腺、顎下腺および舌下腺) の基本構造を列挙できる。            小唾液腺の基本構造を列挙できる。            「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」 (わかば出版) P. 113~118を熟読すること (目安時間30分)            「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」 (西村書店) P. 165~171を熟読すること (目安時間30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】            Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】            講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】            102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】            歯科医学総論            総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能            2 口腔・顎・顔面の構造            カ 唾液腺</p> <p>【コアカリキュラム】            E 臨床歯学教育            E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患            E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能            *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】            E-2-3) 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常            *⑤舌と唾液腺の発生とその加齢現象を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/07/07 (金) 2時限 10:40~12:10	舌 口唇 扁桃	<p>【授業の一般目標】            舌の基本構造を理解する。            口唇および扁桃の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】            1. 舌および舌乳頭の構造と機能を説明できる。            2. 口唇および扁桃の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】            舌の基本構造を列挙できる。            口唇および扁桃の基本構造を列挙できる。            「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」 (わかば出版) P. 119~122を熟読すること (目安時間30分)            「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」 (西村書店) P. 149~164および171~173を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】            Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】            講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】            102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】            必修の基本的事項            6 人体の正常構造・機能            イ 口腔・顎顔面の構造・機能            a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口 {腔} 底、唾液腺、頬、口唇、口峽、歯列)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】            歯科医学総論            総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 阿部 達彦

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/07/07 (金) 2時限 10:40~12:10	舌 口唇 扁桃	2 口腔・顎・顔面の構造 エ 舌 ク 口唇 ケ 口峡  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *②舌の構造と機能を説明できる。 *①口唇・口腔粘膜の特徴を部位ごとに説明できる。【口唇・口腔感覚の特徴を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 阿部 達彦
2017/07/07 (金) 3時限 13:10~14:40	咽頭 喉頭	【授業の一般目標】 咽頭および喉頭の基本構造を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 咽頭および喉頭の構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 咽頭および喉頭の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.164および201を熟読すること(目安時間15分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 d 生体構成成分の構造・機能  【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/07/07 (金) 4時限 14:50~16:20	感覚器 指尖	【授業の一般目標】 感覚器の基本構造を理解する。 指尖の基本構造を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 感覚器の眼球および蝸牛の組織構造と機能を説明できる。 2. 指尖の組織構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 感覚器の基本構造を列挙できる。 指尖の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.319~333および295~317を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像  【学修方略 (LS)】 実習  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)  【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ク 感覚器系  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 *①皮膚感覚器の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/07/14 (金) 1時限 09:00~10:30	口腔領域の加齢変化 歯の発生 1	<p>【授業の一般目標】 口腔組織の加齢変化を理解する。 歯の発生を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 口腔組織の加齢変化を説明できる。 2. 舌と唾液腺の発生とその加齢現象を説明できる。 3. 歯の発生の概略を説明できる。 4. 蕾状期歯胚および帽状期歯胚を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 口腔組織の加齢変化を列挙できる。 歯の発生の概略を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 21~32を熟読すること(目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 48~62を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 6 加齢・老化による歯・口腔・顎・顔面の変化 ア 形態的变化</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 7 人体の発生・成長・発達・加齢 ウ 加齢による歯・口腔・顎・顔面の変化 i 口腔粘膜の変化 j 唾液腺の変化 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 イ 顎、口蓋 ウ 舌 エ 唾液腺 オ 顎関節 カ 歯の形成・萌出 キ 歯周組織の形成</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-4 人体諸器官の成長、発育と加齢変化 *①人体諸器官の形態と機能の成長、発育および加齢に伴う変化を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常 *⑤舌と唾液腺の発生とその加齢現象を説明できる。 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/07/14 (金) 2時限 10:40~12:10	歯の発生 2 顔面の発生 1	<p>【授業の一般目標】 歯の発生を理解する。 口腔・頭蓋・顎顔面領域における発生を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 鐘状期歯胚および石灰化期歯胚を説明できる。 2. 歯の萌出とその後の変化を説明できる。 3. 口腔・頭蓋・顎顔面領域の成長・発育異常(不正咬合)を説明できる。 4. 口腔・頭蓋・顎顔面領域の成長・発育および加齢による変化を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯胚、歯の形成および歯の萌出の概略を列挙できる。 口腔・頭蓋・顎顔面領域における発生の概略を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 7~10、P. 21~32を熟読すること(目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 48~62および28~47を熟読すること(目安時間90分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 6 加齢・老化による歯・口腔・顎・顔面の変化</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/07/14 (金) 2時限 10:40~12:10	歯の発生2 顔面の発生1	ア 形態的变化 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 カ 歯の形成・萌出 キ 歯周組織の形成 ア 顔面 イ 顎、口蓋 ウ 舌  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常 *①口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を概説できる。 *②一次口蓋と二次口蓋の発生を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/07/14 (金) 3時限 13:10~14:40	顔面の発生2	【授業の一般目標】 口腔・頭蓋・顎顔面領域における発生を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を説明できる。 2. 一次口蓋と二次口蓋の発生を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 口腔・頭蓋・顎顔面領域における発生の概略を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P.7~10を熟読すること (目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P.28~47を熟読すること (目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 6 加齢・老化による歯・口腔・顎・顔面の変化 ア 形態的变化  【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 ア 顔面 イ 顎、口蓋 ウ 舌 エ 唾液腺 オ 顎関節  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常 *①口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を概説できる。 *②一次口蓋と二次口蓋の発生を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/07/14 (金) 4時限 14:50~16:20	泌尿器 生殖器	【授業の一般目標】 泌尿器の基本構造を理解する。 生殖器の基本構造を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 泌尿器系 (腎臓、尿管、膀胱および尿道) の組織構造と機能を説明できる。 2. 生殖器系 (男性生殖器: 精巣, 女性生殖器: 卵巣) の組織構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 泌尿器の基本構造を列挙できる。 生殖器の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.211~225, 227~239および245~252を熟読すること (目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像  【学修方略 (LS)】 実習  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 須藤 仙一 添田 智子 高木 博充 高橋 弘雄 田中 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/07/14 (金) 4時限 14:50～16:20	泌尿器 生殖器	<p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 カ 生殖器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】</p>	星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/07/21 (金) 1時限 09:00～10:30	実習試験(一般組 織学)	<p>【授業の一般目標】 顕微鏡を用いた一般組織学の実習試験を行う。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/07/21 (金) 2時限 10:40～12:10	兼任講師による臨 床関連のまとめ講 義	<p>【授業の一般目標】</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>【学修方略(LS)】 その他</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 平山 勝憲 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 山本 正昭 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/07/21 (金) 3時限 13:10～14:40	兼任講師による臨 床関連のまとめ講 義	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略(LS)】 その他</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 平山 勝憲 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 山本 正昭 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/07/21 (金) 4時限 14:50～16:20	兼任講師による臨 床関連のまとめ講 義	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略(LS)】 その他</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 平山 勝憲 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/07/21 (金) 4時限 14:50~16:20	兼任講師による臨 床関連のまとめ講 義		佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 山本 正昭 湯澤 浩樹 脇 雅文
2017/09/08 (金) 1時限 09:00~10:30	平常試験 2	【授業の一般目標】 10:00 ~  【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略 (L S)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/09/08 (金) 2時限 10:40~12:10	試験解説	【授業の一般目標】 12:10 ~  【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略 (L S)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/09/08 (金) 3時限 13:10~14:40	試験解説	【授業の一般目標】 12:10 ~  【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略 (L S)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/09/08 (金) 4時限 14:50~16:20	試験解説	【授業の一般目標】 12:10 ~  【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略 (L S)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/09/27 (水) 3時限 13:10~14:40	歯の研磨標本作製 1	【授業の一般目標】 顕微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を理解する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 顕微鏡観察用の歯の研磨標本を作製できる。 2. 作製を通して歯の形態と構造・組織ごとの部位的な硬さの変化を実体験し、 説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 顕微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を列挙できる。  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略 (L S)】 実習  【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室  【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成  【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/09/27 (水) 3時限 13:10~14:40	歯の研磨標本作製 1	4 歯・歯周組織の構造と機能 ウ エナメル質 エ 象牙質・歯髄複合体 オ セメント質  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】	湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/09/27 (水) 4時限 14:50~16:20	歯の研磨標本作製 1	【授業の一般目標】 顕微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1.顕微鏡観察用の歯の研磨標本を作製できる。 2.作製を通して歯の形態と構造・組織ごとの部位的な硬さの変化を実体験し、説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 顕微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を列挙できる。  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略(LS)】 実習  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ウ エナメル質 エ 象牙質・歯髄複合体 オ セメント質  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本口 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/10/11 (水) 3時限 13:10~14:40	歯の研磨標本作製 2	【授業の一般目標】 顕微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1.顕微鏡観察用の歯の研磨標本を作製できる。 2.作製を通して歯の形態と構造・組織ごとの部位的な硬さの変化を実体験し、説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 顕微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を列挙できる。  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass  【学修方略(LS)】 実習  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ウ エナメル質 エ 象牙質・歯髄複合体 オ セメント質  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本口 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/11 (水) 3時限 13:10~14:40	歯の研磨標本作製 2		岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 水口 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/10/11 (水) 4時限 14:50~16:20	歯の研磨標本作製 2	<p>【授業の一般目標】 顕微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 顕微鏡観察用の歯の研磨標本を作製できる。 2. 作製を通して歯の形態と構造・組織ごとの部位的な硬さの変化を実体験し、説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 顕微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を列挙できる。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ウ エナメル質 エ 象牙質・歯髄複合体 オ セメント質</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯 (乳歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 水口 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/10/18 (水) 3時限 13:10~14:40	象牙質・歯髄 1	<p>【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2. 硬組織である象牙質を非脱灰標本で観察し、構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 象牙質と歯髄の構造を列挙できる。</p> <p>「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 37~56を熟読すること (目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 84~111を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/18 (水) 3時限 13:10~14:40	象牙質・歯髄 1	<p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 エ 象牙質・歯髄複合体</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髄の構造と機能を説明できる。</p>	早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/10/18 (水) 4時限 14:50~16:20	象牙質・歯髄 1	<p>【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2. 硬組織である象牙質を非脱灰標本で観察し、構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 象牙質と歯髄の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」（わかば出版）P. 37~56を熟読すること（目安時間60分） 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」（西村書店）P. 84~111を熟読すること（目安時間60分）</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 エ 象牙質・歯髄複合体</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髄の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 須藤 博充 添田 博弘 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/10/25 (水) 3時限 13:10~14:40	象牙質・歯髄 2	<p>【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2. 歯を脱灰標本で観察し、歯髄の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 象牙質と歯髄の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」（わかば出版）P. 37~56を熟読すること（目安時間60分） 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」（西村書店）P. 84~111を熟読すること（目安時間60分）</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 須藤 博充 添田 博弘 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/25 (水) 3時限 13:10~14:40	象牙質・歯髄2	4 歯・歯周組織の構造と機能 エ 象牙質・歯髄複合体  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髄の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 河野 久仁博 鈴木 隆生 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 山本 五十嵐 老沼 博一 菅野 岳志 菅野 亮 菊地 亮 佐藤 由紀江 藤木 仙一 鈴木 智子 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高木 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 野田 知久 本多 豊彦 本多 稔之 水口 稔 水口 俊幸 森 浩樹 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/10/25 (水) 4時限 14:50~16:20	象牙質・歯髄2	【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1. 象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2. 歯を脱灰標本で観察し、歯髄の構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 象牙質と歯髄の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 37~56を熟読すること(目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 84~111を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像  【学修方略(LS)】 実習  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 エ 象牙質・歯髄複合体  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髄の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 河野 久仁博 鈴木 隆生 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 山本 五十嵐 老沼 博一 菅野 岳志 菅野 亮 菊地 亮 佐藤 由紀江 藤木 仙一 鈴木 智子 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高木 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 野田 知久 本多 豊彦 本多 稔之 水口 稔 水口 俊幸 森 浩樹 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/11/01 (水) 3時限 13:10~14:40	セメント質 歯根膜	【授業の一般目標】 セメント質と歯根膜の構造を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1. 歯周組織のセメント質および歯根膜の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 セメント質と歯根膜の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 73~86を熟読すること(目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 112~130を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像  【学修方略(LS)】 実習  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 河野 久仁博 鈴木 隆生 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 山本 五十嵐 老沼 博一 菅野 岳志 菅野 亮 菊地 亮 佐藤 由紀江 藤木 仙一 鈴木 智子 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高木 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/01 (水) 3時限 13:10~14:40	セメント質 歯根膜	<p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 d 歯周組織の構造・組成 (根尖歯周組織、辺縁歯周組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 オ セメント質 キ 歯根膜 &lt;歯周靱帯&gt;</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯 (乳歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/11/01 (水) 4時限 14:50~16:20	セメント質 歯根膜	<p>【授業の一般目標】 セメント質と歯根膜の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯周組織のセメント質および歯根膜の組織構造, 細胞成分, 線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 セメント質と歯根膜の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 73~86を熟読すること (目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 112~130を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 d 歯周組織の構造・組成 (根尖歯周組織、辺縁歯周組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 オ セメント質 キ 歯根膜 &lt;歯周靱帯&gt;</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *③歯 (乳歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/11/08 (水) 3時限 13:10~14:40	歯槽骨	<p>【授業の一般目標】 歯槽骨の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯周組織である歯槽骨の組織構造, 細胞成分, 線維成分および機能を説明できる。 2. 歯の交換期に出現する破歯細胞の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯槽骨の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 87~90を熟読すること (目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 131~139を熟読すること (目安時間30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 d 歯周組織の構造・組成 (根尖歯周組織、辺縁歯周組織)</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/08 (水) 3時限 13:10~14:40	歯槽骨	<p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ク 歯槽骨</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	脇田 雅文
2017/11/08 (水) 4時限 14:50~16:20	歯槽骨	<p>【授業の一般目標】 歯槽骨の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯周組織である歯槽骨の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。 2. 歯の交換期に出現する破歯細胞の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯槽骨の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 87~90を熟読すること(目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 131~139を熟読すること(目安時間30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 d 歯周組織の構造・組成(根尖歯周組織、辺縁歯周組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ク 歯槽骨</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智充 添田 博 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/11/15 (水) 3時限 13:10~14:40	歯肉	<p>【授業の一般目標】 歯肉の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯周組織である歯肉の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯肉の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 91~96を熟読すること(目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 149~164を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 d 歯周組織の構造・組成(根尖歯周組織、辺縁歯周組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 カ 歯肉</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智充 添田 博 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/15 (水) 4時限 14:50~16:20	歯肉	<p>【授業の一般目標】 歯肉の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯周組織である歯肉の組織構造, 細胞成分, 線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯肉の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 91~96を熟読すること (目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 149~164を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 d 歯周組織の構造・組成 (根尖歯周組織、辺縁歯周組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 カ 歯肉</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/11/22 (水) 3時限 13:10~14:40	平常試験 1	<p>【授業の一般目標】 11月25日 (金) 11:10 ~</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/11/22 (水) 4時限 14:50~16:20	試験解説	<p>【授業の一般目標】 11月25日 (金) 12:10 ~</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2017/11/29 (水) 3時限 13:10~14:40	エナメル質	<p>【授業の一般目標】 エナメル質の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯冠をつくるエナメル質の組成, 組織構造および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 エナメル質の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 57~72を熟読すること (目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 75~83を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ウ エナメル質</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/29 (水) 3時限 13:10~14:40	エナメル質	E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】	脇田 雅文
2017/11/29 (水) 4時限 14:50~16:20	エナメル質	【授業の一般目標】 エナメル質の構造を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1. 歯冠をつくるエナメル質の組成、組織構造および機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 エナメル質の構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P.57~72を熟読すること(目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P.75~83を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像  【学修方略(LS)】 実習  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ウ エナメル質  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 豊稔 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/12/06 (水) 3時限 13:10~14:40	口唇 口蓋 咽頭	【授業の一般目標】 口唇、口蓋および咽頭の基本構造を理解する。  【行動目標(SBOs)】 1. 口唇の組織構造を説明できる。 2. 硬口蓋、軟口蓋の組織構造を説明できる。 3. 咽頭の組織構造を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 口唇、口蓋および咽頭の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.164および201を熟読すること(目安時間15分) 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P.103~112を熟読すること(目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P.149~164を熟読すること(目安時間60分)  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像  【学修方略(LS)】 実習  【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 ク 口唇  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 ウ 口蓋  【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *①口唇・口腔粘膜の特徴を部位ごとに説明できる。【口唇・口腔感覚の特徴を含む。】 E-2-3) 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常 *①口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を概説できる。 *③口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の成長・発育および加齢による変化を説明できる。【歯の喪失に伴う変化を含む。】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 豊稔 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/06 (水) 3時限 13:10~14:40	口唇 口蓋 咽頭		岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 山本 三彦 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 水口 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/12/06 (水) 4時限 14:50~16:20	口唇 口蓋 咽頭	<p>【授業の一般目標】 口唇、口蓋および咽頭の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 口唇の組織構造を説明できる。 2. 硬口蓋、軟口蓋の組織構造を説明できる。 3. 咽頭の組織構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 口唇、口蓋および咽頭の基本構造を列挙できる。 「入門組織学」(南江堂) P.164および201を熟読すること (目安時間15分) 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P.103~112を熟読すること (目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P.149~164を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 ク 口唇</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 ウ 口蓋</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *①口唇・口腔粘膜の特徴を部位ごとに説明できる。【口唇・口腔感覚の特徴を含む。】 E-2-3) 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常 *①口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を概説できる。 *③口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の成長・発育および加齢による変化を説明できる。【歯の喪失に伴う変化を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 山本 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 水口 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/12/13 (水) 3時限 13:10~14:40	舌 唾液腺	<p>【授業の一般目標】 舌と唾液腺の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 味覚器であり咀嚼器である舌の組織構造と機能を説明できる。 2. 唾液腺 (耳下腺、顎下腺、舌下腺および小唾液腺) の構造および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 舌と唾液腺の基本構造を列挙できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/13 (水) 3時限 13:10~14:40	舌 唾液腺	<p>「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P.104~118を熟読すること(目安時間30分)</p> <p>「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P.149~171を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 エ 舌</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 カ 唾液腺</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *②舌の構造と機能を説明できる。 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】</p>	五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/12/13 (水) 4時限 14:50~16:20	舌 唾液腺	<p>【授業の一般目標】 舌と唾液腺の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 味覚器であり咀嚼器である舌の組織構造と機能を説明できる。 2. 唾液腺(耳下腺, 顎下腺, 舌下腺および小唾液腺)の構造および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 舌と唾液腺の基本構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P.104~118を熟読すること(目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P.149~171を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 エ 舌</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 カ 唾液腺</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *②舌の構造と機能を説明できる。 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/12/20 (水) 3時限 13:10~14:40	初期発生 顔面の発生	<p>【授業の一般目標】 人体発生および顔面発生の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 人体の発生(器官形成)と顔面の発生(形成)について組織構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 人体発生および顔面発生の基本構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P.7~20を熟読すること(目安時間60分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P.28~47を熟読すること(目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/20 (水) 3時限 13:10~14:40	初期発生 顔面の発生	<p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 7 人体の発生・成長・発達・加齢 イ 歯・口腔・顎・顔面の発生・成長発育 a 歯・歯列の成長発育（歯の発生、発育時期、萌出時期・順序、歯の脱落・交換時期、歯齢）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 ア 顔面 イ 顎、口蓋</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-2 個体発生、器官発生 *①個体発生と器官発生を概説できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常 *①口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を概説できる。 *②一次口蓋と二次口蓋の発生を説明できる。 *⑤舌と唾液腺の発生とその加齢現象を説明できる。</p>	田中 謙治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2017/12/20 (水) 4時限 14:50~16:20	初期発生 顔面の発生	<p>【授業の一般目標】 人体発生および顔面発生の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 人体の発生（器官形成）と顔面の発生（形成）について組織構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 人体発生および顔面発生の基本構造を列挙できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」（わかば出版）P.7~20を熟読すること（目安時間60分） 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」（西村書店）P.28~47を熟読すること（目安時間60分）</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 7 人体の発生・成長・発達・加齢 イ 歯・口腔・顎・顔面の発生・成長発育 a 歯・歯列の成長発育（歯の発生、発育時期、萌出時期・順序、歯の脱落・交換時期、歯齢）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 ア 顔面 イ 顎、口蓋</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-2 個体発生、器官発生 *①個体発生と器官発生を概説できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常 *①口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を概説できる。 *②一次口蓋と二次口蓋の発生を説明できる。 *⑤舌と唾液腺の発生とその加齢現象を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 謙治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本田 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2018/01/10 (水) 3時限 13:10~14:40	歯の発生 1	<p>【授業の一般目標】 歯の発生の基本構造の理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯の発生（口腔上皮の肥厚、歯堤の形成、蕾状期、帽状期および鐘状期）の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯の発生の基本構造の概略を説明できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」（わかば出版）P.21~32を熟読すること（目安時間60分） 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」（西村書店）P.48~62を熟読すること（目安時間60分）</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/01/10 (水) 3時限 13:10~14:40	歯の発生 1	<p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 7 人体の発生・成長・発達・加齢 イ 歯・口腔・顎・顔面の発生・成長発育 a 歯・歯列の成長発育 (歯の発生、発育時期、萌出時期・順序、歯の脱落・交換時期、歯齢)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論 V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 カ 歯の形成・萌出</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-2) 個体発生、器官発生 *①個体発生と器官発生を概説できる。 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2018/01/10 (水) 4時限 14:50~16:20	歯の発生 1	<p>【授業の一般目標】 歯の発生の基本構造の理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 歯の発生 (口腔上皮の肥厚、歯堤の形成、蕾状期、帽状期および鐘状期) の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯の発生の基本構造の概略を説明できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 21~32を熟読すること (目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 48~62を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室、第 2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 7 人体の発生・成長・発達・加齢 イ 歯・口腔・顎・顔面の発生・成長発育 a 歯・歯列の成長発育 (歯の発生、発育時期、萌出時期・順序、歯の脱落・交換時期、歯齢)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論 V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 カ 歯の形成・萌出</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-2) 個体発生、器官発生 *①個体発生と器官発生を概説できる。 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 須藤 仙一 添田 智子 高木 博充 高橋 弘雄 田中 由里代 寺嶋 譲治 長岡 哲生 早川 博司 星野 雅秀 本多 和正 本多 知久 水口 豊彦 森 稔之 湯澤 俊幸 脇田 浩樹 雅文
2018/01/17 (水) 3時限 13:10~14:40	歯の発生 2	<p>【授業の一般目標】 歯の発生を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 歯の発生 (口腔上皮の肥厚、歯堤の形成、蕾状期、帽状期および鐘状期) の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯の発生の概略を説明できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 21~32を熟読すること (目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 48~62を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 鈴木 仙一



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/01/17 (水) 3時限 13:10~14:40	歯の発生 2	<p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 7 人体の発生・成長・発達・加齢 イ 歯・口腔・顎・顔面の発生・成長発育 a 歯・歯列の成長発育 (歯の発生、発育時期、萌出時期・順序、歯の脱落・交換時期、歯齢)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 カ 歯の形成・萌出</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-2) 個体発生、器官発生 *①個体発生と器官発生を概説できる。 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2018/01/17 (水) 4時限 14:50~16:20	歯の発生 2	<p>【授業の一般目標】 歯の発生を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の発生 (口腔上皮の肥厚、歯堤の形成、蕾状期、帽状期および鐘状期) の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 歯の発生の概略を説明できる。 「カラーアトラス口腔組織発生学 第4版」(わかば出版) P. 21~32を熟読すること (目安時間30分) 「カラーエッセンシャル 口腔組織・発生学」(西村書店) P. 48~62を熟読すること (目安時間60分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 Webclass・映像</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 7 人体の発生・成長・発達・加齢 イ 歯・口腔・顎・顔面の発生・成長発育 a 歯・歯列の成長発育 (歯の発生、発育時期、萌出時期・順序、歯の脱落・交換時期、歯齢)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 カ 歯の形成・萌出</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-2) 個体発生、器官発生 *①個体発生と器官発生を概説できる。 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 鈴木 久仁博 楠瀬 隆生 寒河江 登志朗 阿部 達彦 新美 寿英 平山 勝憲 山本 仁 五十嵐 三彦 老沼 博一 菅野 岳志 菊地 亮 佐藤 由紀江 藤 仙一 須藤 智子 添田 博充 高木 弘雄 高橋 由里代 田中 譲治 寺嶋 哲生 長岡 博司 早川 雅秀 星野 和正 本多 知久 本多 豊彦 水口 稔之 森 俊幸 湯澤 浩樹 脇田 雅文
2018/01/24 (水) 3時限 13:10~14:40	実習試験 2 (口腔組織学)	<p>【授業の一般目標】 顕微鏡を用いた口腔組織学の実習試験を行う</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2018/01/24 (水) 4時限 14:50~16:20	実習試験 2 (口腔組織学)	<p>【授業の一般目標】 顕微鏡を用いた口腔組織学の実習試験を行う</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
	実習試験2 (口腔組織学)	<b>【準備学修項目と準備学修時間】</b>  <b>【学修方略 (LS)】</b> 実習  <b>【場所 (教室/実習室)】</b> 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2018/01/31 (水) 3時限 13:10~14:40	平常試験2	<b>【授業の一般目標】</b> 2月2日 (金) 11:10 ~  <b>【準備学修項目と準備学修時間】</b>  <b>【学修方略 (LS)】</b> 講義  <b>【場所 (教室/実習室)】</b> 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗
2018/01/31 (水) 4時限 14:50~16:20	試験解説	<b>【授業の一般目標】</b> 2月2日 (金) 14:00 ~  <b>【準備学修項目と準備学修時間】</b>  <b>【学修方略 (LS)】</b> 講義  <b>【場所 (教室/実習室)】</b> 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗